

2019年度における教員業績評価について

教員個人の業績及び活動状況を評価し、教員の意欲を高め、実践性、先進性、国際性に根ざす教育研究活動を一段と活性化させるとともに、教員の業績及び活動状況に応じた給与処遇に資するため、「横浜国立大学における教員業績評価大綱」、「教員業績評価実施要綱」に基づき、2018年度の業績及び活動状況を対象とした教員業績評価を以下のとおり、実施しました。

1. 教員業績評価制度の概要

教員業績評価制度は、対象教員（年俸制の教員及び年度の途中で採用になった教員を除く）の前年度の業績をもって、対象教員個人の業績評価を行う制度です。

(1) 第1次評価

評価対象教員は、評価対象期間の「教育」、「研究」、「社会貢献」、「管理運営」、の4つの評価分野に、合計が100%となるよう、分野ごとにエフォートを設定するとともに、部局ごとに定められた評価基準・ウエイトにより、各評価分野における業績及び活動状況について、評価を実施します。

○第1次評価の実施方法

複数の評価者が、評価対象期間の業績及び活動状況を評価分野ごとに5段階（5・4・3・2・1）で評価します。

○第1次評価の確定評価

部長が、第1次評価の結果等をもとに5段階（S・A・B・C・D）で総合的な評価を実施します。

(2) 第2次評価

部長から提出された第1次評価結果を参考に全学的な活動状況に係わる評価を加えて、第2次評価を実施のうえ、全学業績評価委員会で決定します。

2. 実施スケジュール

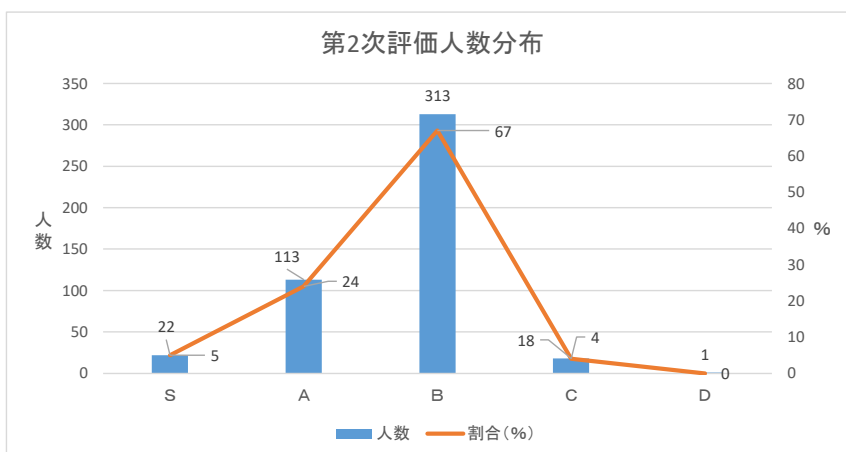
- ・教員業績調書の作成 令和元年5月上旬～令和元年5月下旬
- ・第1次評価 令和元年6月～令和元年8月下旬
- ・第1次評価の確定 令和元年8月下旬
- ・第2次評価 令和元年9月～令和元年10月中旬
- ・第2次評価結果の通知 令和元年10月中旬

3. 評価結果の概要

- ・対象教員 467名

2019年度 教員業績評価 第2次評価人数分布

第2次評価	S	A	B	C	D	合計
人数	22	113	313	18	1	467
割合(%)	5	24	67	4	0	100



【評点】

- S = 活動状況が極めて良好である A = 活動状況が特に良好である。
 B = 活動状況が良好である C = 活動状況がやや良好でない。
 D = 活動状況が良好でない